

みんなで日本一の星空を守ろう!



# ほしぞらからの手紙

- 市民と星空をつなぐ大野市の星空通信 -

vol.2  
2021年 夏編



星空保護区を目指して  
～光害(※)の少ない、星に優しいまちづくり～

星空保護区を目指して  
南六呂師区では、星に優しい街灯へ切り替えています

昨年末から、南六呂師地区の街灯が少しずつ変わっていることを知っていますか。大野市では、星に優しい街灯の設置に取り組んでいます。目印は、あたたかなオレンジ色の光の街灯です。街灯の明かりを見ると、普段見ている明かりより、まぶしくありません。これは星が美しく輝けるよう配慮してつくられた照明だから。

暮らす人の安全も考えながら、星にも優しいまちを目指していけたらいいですね。

※光害とは、夜間、必要以上に明るい照明をつけるなど、環境への配慮が不十分な光によって、自然や人、動物に悪影響をおよぼすことです。



＼ 灯りを消して天の川を見上げよう！  
大野市でライトダウンイベントを実施

夏の夜空と言えば「天の川」。実は、日本で天の川を見られる場所に住む人の数は、人口の3割程度なのだそう。

大野市は、天の川を観測できる貴重な場所。この素晴らしい自然環境を実感し、また美しい夜空を楽しむため、7月7日と8月8日にライトダウンイベントを実施します。

当日はお部屋の灯りを消して、いつもより美しい夜空と天の川を観察しませんか。

▷ 開催日時：7月7日(水) / 8月8日(日) 午後9時～10時

詳しくは大野市役所ホームページをチェック♪  
「大野市役所 ライトダウンイベント」で検索



8月12日の夜から  
13日の夜明けがピーク

＼ 夏の天体の見どころ ＼

今年の「ペルセウス座流星群」は絶対に見逃さない！  
天体のビッグイベントを楽しもう♪



ペルセウス座とは？

メデューサを倒す冒険に出た勇者  
「ペルセウス」の星座。  
ギリシャ神話では、果敢な冒険の  
果てに、アンドロメダ姫を救出します。

3大流星群の1つである「ペルセウス座流星群」は、流星の数がたいへん多い流星群。さらに今年は、観測条件が最良と言われているため、天気が良ければたくさんの流星を見ることができるでしょう。また、流星群がもっとも活発になる「極大」は、13日の朝の4時頃と予測されています。クライマックスから5時過ぎに薄明(夜明け)を迎えるという、「ペルセウス座」にぴったりの空模様になりそうです。この日は、ほんの少し夜更かしをして、華やかな夜空を楽しんでみませんか。



長時間の星空観測は、夏でもちょっぴり冷え込みます。  
秋物の上着を持っていくと安心です。毎年、六呂師には  
多くの人が訪れるので、周囲に注意して観測しましょう。

里芋も  
美味しいよ～



今回見どころを教えてくださいました大野の星人さんは…

橋本 恒夫さん (オヤット天文クラブ 会長)

普段は「愛菜園はしもと」を営む里芋農家さん。自然保護センターや星のイベントなどで解説員を務めています。

「星ほごmobile」OPENのお知らせ

大野市の星空保護区の取り組みや、光害について詳しく学べるWEBサイト「星ほごmobile」がオープンしました。星空を守るために、私たちにできることは何か…そんな想いのヒントになるような情報をお届けしていきます。

「ほしぞらからの手紙」のバックナンバーも閲覧できます♪

QRコードを  
読み取ってね



ほしぞらからの手紙 設置店舗

「ほしぞらからの手紙」は、大野市役所 観光交流課窓口や、市内の一部店舗に設置を行っており、ご自由にお持ち帰りいただけます。詳しくは右上記載の「星ほごmobile」をご確認ください。

お知らせ

今回のほしぞらからの手紙は  
2021年10月 秋編  
お問い合わせ：info@starry-ono.jp  
大野市地域おこし協力隊 望月